



# 絆・育む

平成 29 年 11 月 1 日

二瀬地区

まちづくり協議会

No. 3

## 隣り合う人で絆をつくろう

二瀬地区まちづくり協議会  
会長あいさつ

平成 29 年度も半ばを過ぎました。各部会も当初の予定どおり活動がなされています。

これも皆様方のご協力のおかげだと感謝しています。特に体育部会では、ここ 2 年間、天候の都合で出来なかった住民運動会を快晴のもと、多くの参加者を得て行うことができました。また、その他の部会も、環境部会では「自主防災研修会」、福祉部会食育部では「田植え」、教育部会では「学習支援」などを行っています。詳しくは、各部会の報告をご覧ください。

少子高齢化、過疎化が以前のように

言われなくなりましたが、少しずつ現実味を帯びてきたように思います。私の所では、子ども達のはしゃぐ声や足音が聞かれなくなりましたが、元気な高齢者が多くいます。お互い知恵を出し合い、楽しく暮らしていきたいものです。

私たちは、縁あってこの二瀬で生活をしています。早くから住んでいる人も、昨日二瀬に来た人も、このご縁を大切にすることがお互いの絆をつくるのではないかと思います。「向こう三軒両隣」思い合うことで、この二瀬を住みたいまち、住み続けたいまちにしていきたいでしょう。

二瀬地区  
まちづくり協議会  
会長 緒方 健



## 二瀬地区をアピール

### 第 3 回まちづくり協議会事例発表会

4 月 23 日に穎田公民館別館（旧サンシャインかいた）で、まちづくり協議会事例発表会が行われました。

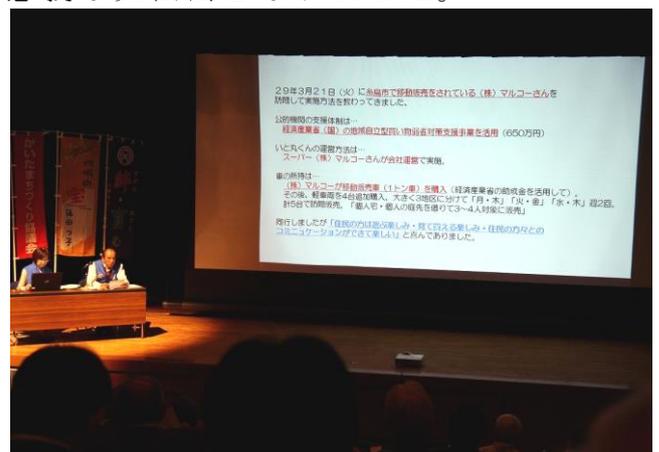
事例発表会は、飯塚市内のまちづくり協議会が取り組んでいる事業や活動を、地域の皆さまへ発信することを目的に開いており、今年で 3 回目です。

今回は、二瀬地区・菰田地区・穎田地区の 3 地区が発表を行いました。

二瀬地区は「絆・育む」と題し、まちづくり協議会の吉川副会長が地区の実勢やまちづくり協議会の取り組みに

ついて発表しました。二瀬地区をアピールする良い機会となりました。

市長をはじめ、各地区のまちづくり協議会の関係者や一般の方など約 150 人が参加し、意見交換も行い、大変有意義な発表会となりました。



## スポーツで親睦を

### 運動会・各種スポーツ大会

体育部会では、スポーツやその大会を通して、地域交流を図っています。今年の各大会では熱戦が繰り広げられました。

また、2年ぶりに「第46回二瀬地区住民運動会」を開くことができました。天気にも恵まれ、大変盛り上がり、無事に終わりました。準備から進行、会場整理、後片付けまで、参加・応援に来られた方、ご協力ありがとうございました。(体育部会)



↑ソフトバレーボール大会



↑職場対抗ソフトボール大会



↑運動会・青空の下、全員で準備運動



↑運動会・バトンをつないでゴールへ

### 【運動会・各種スポーツ大会の結果】

- 5/14 母子キックベースボール大会  
(優勝) 新相田
- 5/28 年齢別ソフトボール大会  
(Aパート優勝) 西伊岐須  
(Bパート優勝) 新相田
- 6/18 ソフトバレーボール大会  
(Aパート優勝) 東川津  
(Bパート優勝) 伊川混合
- 9/3 住民運動会  
(総合優勝) 相田
- 9/10 職場対抗ソフトボール大会  
(優勝) トヨタ部品福岡共販(株) B

## 電気ってなに？

### 夏休み科学実験クラブ

8月30日に二瀬公民館で、3人の九工大生を講師として招き「夏休み科学実験クラブ」を開きました。

今年度は、LEDランプシェード作りで、電気の流れを知り、人々の暮らしに欠かせない電気の仕組みを学びました。

参加者は、二瀬地区の子どもたち13人。真剣な表情で工作を行い、LEDが点灯した時は笑みがこぼれ、声を上げていました。

「楽しかった」「また参加したい」などの感想が上がり、有意義な一日となりました。

このように、二瀬地区は九工大と深い関わりを持ち、キャンパスと地域が一体となった取り組みを今後も続けたいと思っています。(教育部会)



## 子どもの自主性を育てる

### 夏休み寺子屋教室

7月23日に二瀬公民館で、夏休み寺子屋教室を開きました。「デイキャンプ!自分たちの力で一日の生活を体験してみよう」と題し、九工大生(15人)も協力し、二瀬地区の小学3年生から6年生が16人参加しました。

仲間と協力し、自分たちの力で生活体験活動をすることで、生きる力・自主性・協調性を育み、やり遂げる力を身につけることを目的としています。

竹を使ったお椀やおはし作り、そうめん流し、買い出しから自分でするオリジナル・カレー作りをしました。

「自分で作ったお椀やおはしでそうめん食べてとても楽しかった」「みんなで協力したカレーは、家で食べるよりもおいしかった」「後片付けも、みんなで協力して、早く終わった。これから家でも、手伝いたい」などの感想が上がりました。

(教育部会)



## 米は田んぼで作られる

### 農業体験(田植え)

福祉部会は「食育」の学習機会として、伊岐須小学校6年生(119人)を対象に農業体験を行いました。

まず、6月6日の学校開放日に、もち米作りの事前学習を行いました。

6月22日には、初めての田植え。子どもたちは、泥んこになりながらも、楽しそうに苗を植えていました。

「泥がぬるぬるして、気持ち悪かったけど、慣れると楽しかった」「昔の人は機械がなかったのによく長時間できたなと思いました」「これから、お米を大切にしてお食べていきたいと思いました」など声が上がりました。



秋には稲を刈り、収穫したもち米は、公民館まつりで餅の配布、高齢者施設への配布、そして来年1月に6年生が餅つきをします。(福祉部会)

## 九工大生から習う・学ぶ

### 学習支援(二瀬地区の児童・生徒)

教育部会は、子どもたちの健全育成と基礎学習のレベルアップを活動方針に定め、各部会や各団体と協力しながら、取り組み・活動を進めています。

そのひとつとして、地区内の小・中学生(片島小、伊岐須小、二瀬中)を対象とした学習支援を夏休みの出校日に九工大生を招き、行いました。

暑い中、熱心に小・中学生を指導する九工大生に感謝するばかりです。

(教育部会)

### 【実施の概要は次のとおりです】

片島小：1日間<全学年420人>  
(九工大生 2人)

伊岐須小：2日間<全学年689人>  
(九工大生 延べ13人)

二瀬中：3日間<全学年341人>  
(九工大生 延べ18人)



# 活気・元気・まちづくり

## 二瀬流

市民祭／飯塚山笠二瀬流は、初陣から7年目になりました。二瀬地区の「まちおこし」と「子どもたちの健全な育成」を掲げて、地域の皆様と一緒に歩んできました。その中で、毎年ながら、皆様から多くのご協賛とご寄附をいただき、感謝に堪えません。

今年の子供山笠は4コースを企画しましたが、たくさんのご参加をいただき、例年になく盛況となりました。

山守では、若草会の皆様などのご協力を得ながら、夜市を開き、多くの方にご参加・ご来場をいただきました。陣中見舞いに来られた片峯誠飯塚市

長からは励ましのお言葉をいただきました。

今後も、地域の皆様と一緒に、より一層活力のある二瀬地区のまちづくりをすすめていきます。よろしく願いいたします。(体育部会)



↑夜市の様子      カレー作りをした若草会↓



### 【初陣からの記録タイム】

|          |              |
|----------|--------------|
| 平成 23 年度 | 12 分 01 秒 50 |
| 平成 24 年度 | 11 分 36 秒 46 |
| 平成 25 年度 | 11 分 50 秒 15 |
| 平成 26 年度 | 11 分 28 秒 27 |
| 平成 27 年度 | 9 分 59 秒 07  |
| 平成 28 年度 | 9 分 52 秒 41  |
| 平成 29 年度 | 9 分 53 秒 97  |



↑大人顔負けの勇壮な子供山

# 危険を知り、安全を確保

## 自主防災研修会

環境部会では、住みよいまち安全・安心なまちをめざして活動を行っています。7月22日に飯塚市防災安全課の防災危機管理監を講師として招き、二瀬公民館で「自主防災研修会」を行いました。34人の参加があり、災害から命を守るための自主防災について学ぶことができ、大変勉強になりました。

また「二瀬地区自治会における災害意識調査アンケート」を実施し、8月

28日に開かれた自治会長会・公民館長定例会でアンケート結果を報告しました。今後も防犯・防災面から地域づくりの計画を考えていきます。

(環境部会)

